

I. 日 時 2019 年 11 月 29 日（金） 13 時 30 分～15 時

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 基準諮問会議からのテーマ提言
- (2) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応
- (3) 金利指標改革に起因する会計上の論点の検討

（報告事項）

- (1) IASB 公開草案「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金（IAS 第 12 号の修正案）」等へのコメント

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 基準諮問会議からのテーマ提言

湯浅基準諮問会議議長より、第 37 回基準諮問会議（2019 年 11 月 22 日開催）における審議の結果、「金融商品取引法上の『電子記録移転権利』又は資金決済法上の『暗号資産』に該当する ICO トークンの発行・保有等に係る会計上の取扱い」を当委員会の新規テーマとして提言することの報告を受けた。

また、「リース業における割賦販売取引の会計処理」について、当委員会で現在検討を行っている「リースに関する会計基準」の検討に含めて検討を行うことが依頼された。

さらに、第 37 回基準諮問会議において、当委員会から基準諮問会議に対して、今後、連結納税制度に関する税制改正に伴う緊急対応の必要があると判断された場合には、当委員会が「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 22 条第 3 項に基づき新規テーマとして取り扱うことを検討しているとの説明を行ったことにつき、当委員会において速やかに対応を行うことに基準諮問会議として異論はないことが確認された旨の報告を受けた。

- (2) 基準諮問会議からのテーマ提言への対応

小賀坂委員長より、基準諮問会議から当委員会に対してテーマ提言があった「金融商品取引法上の『電子記録移転権利』又は資金決済法上の『暗号資産』に該当する ICO トークンの発行・保有等に係る会計上の取扱い」及び当委員会で検討を行うことが依頼された「リース業における割賦販売取引の会計処理」への対応について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、前者については当委員会の新規テーマとして取り上げることが承認され、後者については当委員会で現在検討を行っている「リースに関する会計基準」の検討に含めて検討を行うことが承認された。

- (3) 金利指標改革に起因する会計上の論点の検討

小賀坂委員長及び遠藤専門研究員より、金利指標改革に関連する会計基準の基本的な考え方と会計基準の開発に関する各論点についての検討の方向性について説明がなされ、第 148 回金融商品専門委員会（2019 年 11 月 21 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

（報告事項）

- (1) IASB 公開草案「単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金（IAS 第 12 号の修正案）」

等へのコメント

以 上